

格助詞								
や	で	より	から	へ	と	に	を	が
犬や猫を飼う。 あれやこれや言うな。	病気で休む。 大雨で遅れる。 半日でできる。 五千円で買う。 木で机を作る。 ペンで書く。	昨日より寒い。 平均より大きい。 体育館で練習する。 部屋で過ごす。	林さんから借りる。 私から説明する。 明日から夏休み。 バスから降りる。	南へ向かう。 水族館へ行く。	友達と遊ぶ。 家族と出かける。 「はい。」と言う。 立派だと思っ。	五時に出発する。 秋に実がなる。 先生に教わる。 友達に見せる。 部長になる。 引き分けに終わる。 買い物に行く。 洗うのに使う。 ぶどうと梨。 意見と感想。	公園を歩く。 家を出る。 教室にいる。 校庭に集まる。 先生に話す。 弟にあげる。 京都に行く。 家に帰る。	犬がほえる。 花が咲く。 空が青い。 新しい服が欲しい。 水が飲みたい。 本を読む。 宿題をすませる。 公園を歩く。

副助詞				接続助詞										格助詞		
さえ	こそ	も	は	たり	し	ながら	て(て)	のに	が	けれど(けれども)	ても(ても)	と	ば	のて	から	の
君さえ来れば、問題は解決する。	暗くなつて、雨さえ降ってきた。	今年こそ優勝するぞ。	料理は得意だが、手芸は不得意だ。 先生は優しい。	何度か書いたりが消したりする。	運動もできるし、勉強もできる。	知つていながら、知らないふりをした。	朝六時に起きて、勉強する。 教室で騒いで、先生に叱られた。	懸命に勉強したのに、不合格だった。	姉はもの静かだが、妹はおしゃべりだ。 函館で夜景を見たが、きれいだった。	夏は日が長いけれど、冬は短い。 行つてみたけれど、よい所だった。	練習したけれど、上達しない。 何度説明しても、伝わらない。	春になると、山に霞がかかる。 たどえ負けようと、かまわない。	雨が降れば、延期する。 住めば都。	天気がいいので、洗濯をした。	すぐに行くから、待っていて。	彼の言うこと。 雨の降る日。 私の貸す。 二番のを選ぶ。

終助詞							副助詞									
な	ぞ	よ	ね(ねえ)	な(なあ)	の	か	など	しか	くらい(ぐらい)	ほど	だけ	ばかり	まで	だって	でも	
何もうな。	一人で先に行くな。	早く帰れよ。 遊園地に行こうよ。	僕が帰るよ。 そこは危ないよ。	負けを認めんな。 それでね、大変だったよ。	ああ、楽しいな。 やけに暑いなあ。	こんなことが許されるだろうか。 やはり君だったか。 なんと美しいことか。	試験中は話すなどしないように。 何時ですか。 そろそろ帰ろうか。	飲み物はお茶しかない。 野菜や魚なども食べましょう。	半分くらいは仕事を終えた。 これくらいは僕にもできる。	今年ほど雪が多い年はない。 教室ほどの大きさの部屋。	これだけあれば十分だ。 彼だけが知っていることだ。	今帰ったばかりです。 十分ばかり待ってもらえますか。	夜明けまで待とう。 今日は一日中歩いてばかりいる。	雨まで降ってきた。 僕だって、そんなことわかるよ。	何か甘いものでも食べたいね。 そんなこと、子どもでもわかる。	